

とうきゅうグループ団体保険

生命保険【団体定期保険】

商品内容のご説明



とうきゅうグループ団体保険

生命保険【団体定期保険】

商品内容のご説明

意向確認書

ご自身のニーズ（ご意向）に合致した商品内容であるか、お申込み前に必ずご確認ください。

この保険は、以下のニーズをお持ちの方に適した保険期間1年の商品です。

原則として、加入資格を満たすかぎり、更新により一定期間継続して加入いただくことができます。

◎ 死亡保障・高度障がい保障

当パンフレット（「契約概要」(P101～P102)・「注意喚起情報」(P103～P104)を含みます。）により、この商品がご自身のニーズに合致しているかご確認ください。

チェック欄

☐ 保障内容はニーズに合致していますか。

☐ ご自身が選択された保障額・保険料、および、その他の商品内容はニーズに合致していますか。

● 申込締切日

令和 2年 7月 15日 (水)

● 効力発生日

令和 2年 10月 1日 (木)

この機会をお見逃しなく！

提出先 勤務先のとうきゅうグループ団体保険担当窓口 経由 東急保険コンサルティング株式会社

「契約概要」(P101～P102)と「注意喚起情報」(P103～P104)には、それぞれご加入の内容等に関する重要な事項のうち、特に確認いただきたい事項と特にご注意いただきたい事項が記載されています。また、「正しく告知いただくために」(P115～P116)には、ご加入・増額のお申込みの際に必要な被保険者告知に関する重要な事項が記載されています。お申込みにあたっては、必ずご確認ください。
なお、ご加入者（被保険者）は、当パンフレット（「契約概要」・「注意喚起情報」等を含みます。）*をお読みいただいた後も大切に保管ください。
*ウェブお手続き対象の方はプリントアウト等ください。

もしものとき、保障の準備は万全ですか？

「保険を必要と思うとき」は、
大きな疾病や不慮の事故
で大きな出費があったとき
など…。
後から保険で準備を
することはできない
のです。



☑ 必要保障額とは…



緊急予備費

万一の場合に
すぐ必要となる
葬儀代などの
資金です。



家族の
日常生活費

ご家族に毎月必要となる
生活費の累計額です。



住居費

お子さまが独
立するまでに必
要となる小・中
高校・大学の入
学金や授業料
の累計額です。



教育費

お子さまの結
婚のために準
備しておきた
い資金です。

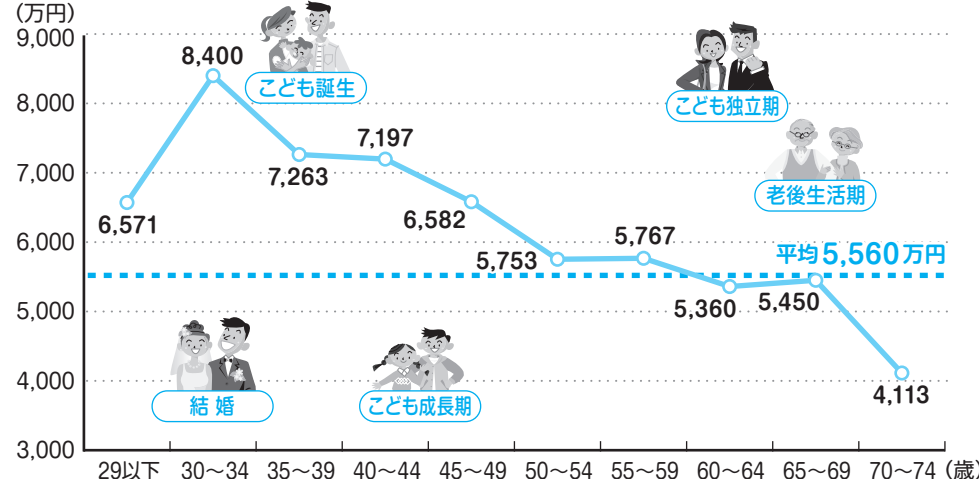


結婚援助費

お子さまの結
婚のために準
備しておきた
い資金です。

☑ 万一の場合の家族の必要生活資金総額（世帯主年齢別）

〈アンケートによる希望値〉



※「世帯主に万一のことがあった場合に、残された家族のために必要と考える生活資金・年数はどのくらいか」という質問に対する回答（年間必要額×必要年数）の平均値です。

（公財）生命保険文化センター
「平成30年度 生命保険に関する全国実態調査」

～もしものとき、大切な家族を守るために～

保険期間中に死亡、所定の高度障がい状態となったとき
保険金が支払われます。



生命保険【団体定期保険】の特徴

東急グループ社員限定の お手頃な保険料です。

保険料は団体保険としての割引が適用されています。

東急グループの
スケールメリットを活かした
制度です。

ライフイベントの変化にあわせて 保障額は毎年見直しが可能です。

■ ご退職後も継続加入できます。

年齢79歳6カ月まで

■ 医師の診査ではなく、健康状態等の告知によるお申込み手続きです。

告知に関しては、「正しく告知いただくために」をご覧ください。

■ ご家族で入れて安心です。

ご本人さまがご加入の場合、配偶者さま、お子さまもお申込みができます。

※ただし、健康状態等によってはこの限りではありません。

1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合

配当金を受取れます。

脱退され、保険期間の途中で保障終了となられた方は配当金をお受取りになれません。

生命保険

医療保険

3大疾病保険

拠出年金保険Ⅱ

がん保険

傷害保険

団体長期障害補償保険

自動車保険

火災保険 地震保険

重要事項のご説明

申込書記入要領

会社別加入一覧

☑ 保障額と保険料

本人（男性）・配偶者（女性）

(保険料の単位：円)

死亡保険金額 (高度障がい保険金額)		年齢群団別 月払保険料 (概算)						
		保 険 年 齢	15歳～35歳 S60.4.2生～ H18.4.1生	36歳～40歳 S55.4.2生～ S60.4.1生	41歳～45歳 S50.4.2生～ S55.4.1生	46歳～50歳 S45.4.2生～ S50.4.1生	51歳～55歳 S40.4.2生～ S45.4.1生	56歳～60歳 S35.4.2生～ S40.4.1生
本人 (男性)	6,000万円	4,080	5,100	6,780	9,540	13,740	19,620	29,880
	5,500万円	3,740	4,675	6,215	8,745	12,595	17,985	27,390
	5,000万円	3,400	4,250	5,650	7,950	11,450	16,350	24,900
	4,500万円	3,060	3,825	5,085	7,155	10,305	14,715	22,410
	4,000万円	2,720	3,400	4,520	6,360	9,160	13,080	19,920
	3,500万円	2,380	2,975	3,955	5,565	8,015	11,445	17,430
	3,000万円	2,040	2,550	3,390	4,770	6,870	9,810	14,940
	2,500万円	1,700	2,125	2,825	3,975	5,725	8,175	12,450
	2,000万円	1,360	1,700	2,260	3,180	4,580	6,540	9,960
	1,500万円	1,020	1,275	1,695	2,385	3,435	4,905	7,470
	1,000万円	680	850	1,130	1,590	2,290	3,270	4,980
	800万円	544	680	904	1,272	1,832	2,616	3,984
	500万円	340	425	565	795	1,145	1,635	2,490
	300万円	204	255	339	477	687	981	1,494
200万円	136	170	226	318	458	654	996	
配偶者 (女性)	3,000万円	1,380	2,190	2,640	3,630	4,860	6,090	8,040
	2,500万円	1,150	1,825	2,200	3,025	4,050	5,075	6,700
	2,000万円	920	1,460	1,760	2,420	3,240	4,060	5,360
	1,500万円	690	1,095	1,320	1,815	2,430	3,045	4,020
	1,000万円	460	730	880	1,210	1,620	2,030	2,680
	800万円	368	584	704	968	1,296	1,624	2,144
	500万円	230	365	440	605	810	1,015	1,340
	300万円	138	219	264	363	486	609	804
	200万円	92	146	176	242	324	406	536

死亡保険金額 (高度障がい保険金額)		年齢群団別 月払保険料(概算)						
		保険 年 齢	66歳～70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳
			S25.4.2生～ S30.4.1生	S24.4.2生～ S25.4.1生	S23.4.2生～ S24.4.1生	S22.4.2生～ S23.4.1生	S21.4.2生～ S22.4.1生	S20.4.2生～ S21.4.1生
本人 (男性)	6,000万円	44,100	57,600	63,660	70,740	78,900	88,620	
	5,500万円	40,425	52,800	58,355	64,845	72,325	81,235	
	5,000万円	36,750	48,000	53,050	58,950	65,750	73,850	
	4,500万円	33,075	43,200	47,745	53,055	59,175	66,465	
	4,000万円	29,400	38,400	42,440	47,160	52,600	59,080	
	3,500万円	25,725	33,600	37,135	41,265	46,025	51,695	
	3,000万円	22,050	28,800	31,830	35,370	39,450	44,310	
	2,500万円	18,375	24,000	26,525	29,475	32,875	36,925	
	2,000万円	14,700	19,200	21,220	23,580	26,300	29,540	
	1,500万円	11,025	14,400	15,915	17,685	19,725	22,155	
	1,000万円	7,350	9,600	10,610	11,790	13,150	14,770	
	800万円	5,880	7,680	8,488	9,432	10,520	11,816	
	500万円	3,675	4,800	5,305	5,895	6,575	7,385	
	300万円	2,205	2,880	3,183	3,537	3,945	4,431	
200万円	1,470	1,920	2,122	2,358	2,630	2,954		
配偶者 (女性)	3,000万円	10,770	14,220	15,810	17,670	19,740	21,990	
	2,500万円	8,975	11,850	13,175	14,725	16,450	18,325	
	2,000万円	7,180	9,480	10,540	11,780	13,160	14,660	
	1,500万円	5,385	7,110	7,905	8,835	9,870	10,995	
	1,000万円	3,590	4,740	5,270	5,890	6,580	7,330	
	800万円	2,872	3,792	4,216	4,712	5,264	5,864	
	500万円	1,795	2,370	2,635	2,945	3,290	3,665	
	300万円	1,077	1,422	1,581	1,767	1,974	2,199	
	200万円	718	948	1,054	1,178	1,316	1,466	

こども (保険料の単位：円)

死亡保険金額 (高度障がい保険金額)		月払保険料(確定)	
		保 険 年 齢	3歳～22歳 H10.4.2生～ H30.4.1生
男女 同一	400万円		280
	300万円		210
	200万円		140
	100万円		70

当パンフレットにおける年齢は原則として満年齢で記載しており、保険年齢の場合は保険年齢〇〇歳と記載しております。
※「保険年齢」は、被保険者の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数は6カ月以下は切捨て、6カ月超は切上げます。
(例：19歳7カ月の被保険者の方の保険年齢は20歳となります。)

本人（女性）・配偶者（男性）

(保険料の単位：円)

死亡保険金額 (高度障がい保険金額)		年齢群団別 月払保険料 (概算)							
		保 険 年 齢	15歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳	46歳～50歳	51歳～55歳	56歳～60歳	61歳～65歳
			S60.4.2生～ H18.4.1生	S55.4.2生～ S60.4.1生	S50.4.2生～ S55.4.1生	S45.4.2生～ S50.4.1生	S40.4.2生～ S45.4.1生	S35.4.2生～ S40.4.1生	S30.4.2生～ S35.4.1生
本人 (女性)	6,000万円	2,760	4,380	5,280	7,260	9,720	12,180	16,080	
	5,500万円	2,530	4,015	4,840	6,655	8,910	11,165	14,740	
	5,000万円	2,300	3,650	4,400	6,050	8,100	10,150	13,400	
	4,500万円	2,070	3,285	3,960	5,445	7,290	9,135	12,060	
	4,000万円	1,840	2,920	3,520	4,840	6,480	8,120	10,720	
	3,500万円	1,610	2,555	3,080	4,235	5,670	7,105	9,380	
	3,000万円	1,380	2,190	2,640	3,630	4,860	6,090	8,040	
	2,500万円	1,150	1,825	2,200	3,025	4,050	5,075	6,700	
	2,000万円	920	1,460	1,760	2,420	3,240	4,060	5,360	
	1,500万円	690	1,095	1,320	1,815	2,430	3,045	4,020	
	1,000万円	460	730	880	1,210	1,620	2,030	2,680	
	800万円	368	584	704	968	1,296	1,624	2,144	
	500万円	230	365	440	605	810	1,015	1,340	
	300万円	138	219	264	363	486	609	804	
200万円	92	146	176	242	324	406	536		
配偶者 (男性)	3,000万円	2,040	2,550	3,390	4,770	6,870	9,810	14,940	
	2,500万円	1,700	2,125	2,825	3,975	5,725	8,175	12,450	
	2,000万円	1,360	1,700	2,260	3,180	4,580	6,540	9,960	
	1,500万円	1,020	1,275	1,695	2,385	3,435	4,905	7,470	
	1,000万円	680	850	1,130	1,590	2,290	3,270	4,980	
	800万円	544	680	904	1,272	1,832	2,616	3,984	
	500万円	340	425	565	795	1,145	1,635	2,490	
	300万円	204	255	339	477	687	981	1,494	
	200万円	136	170	226	318	458	654	996	

死亡保険金額 (高度障がい保険金額)		年齢群団別 月払保険料(概算)						
		保険 年 齢	66歳～70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳
			S25.4.2生～ S30.4.1生	S24.4.2生～ S25.4.1生	S23.4.2生～ S24.4.1生	S22.4.2生～ S23.4.1生	S21.4.2生～ S22.4.1生	S20.4.2生～ S21.4.1生
本人 (女性)	6,000万円	21,540	28,440	31,620	35,340	39,480	43,980	
	5,500万円	19,745	26,070	28,985	32,395	36,190	40,315	
	5,000万円	17,950	23,700	26,350	29,450	32,900	36,650	
	4,500万円	16,155	21,330	23,715	26,505	29,610	32,985	
	4,000万円	14,360	18,960	21,080	23,560	26,320	29,320	
	3,500万円	12,565	16,590	18,445	20,615	23,030	25,655	
	3,000万円	10,770	14,220	15,810	17,670	19,740	21,990	
	2,500万円	8,975	11,850	13,175	14,725	16,450	18,325	
	2,000万円	7,180	9,480	10,540	11,780	13,160	14,660	
	1,500万円	5,385	7,110	7,905	8,835	9,870	10,995	
	1,000万円	3,590	4,740	5,270	5,890	6,580	7,330	
	800万円	2,872	3,792	4,216	4,712	5,264	5,864	
	500万円	1,795	2,370	2,635	2,945	3,290	3,665	
	300万円	1,077	1,422	1,581	1,767	1,974	2,199	
200万円	718	948	1,054	1,178	1,316	1,466		
配偶者 (男性)	3,000万円	22,050	28,800	31,830	35,370	39,450	44,310	
	2,500万円	18,375	24,000	26,525	29,475	32,875	36,925	
	2,000万円	14,700	19,200	21,220	23,580	26,300	29,540	
	1,500万円	11,025	14,400	15,915	17,685	19,725	22,155	
	1,000万円	7,350	9,600	10,610	11,790	13,150	14,770	
	800万円	5,880	7,680	8,488	9,432	10,520	11,816	
	500万円	3,675	4,800	5,305	5,895	6,575	7,385	
	300万円	2,205	2,880	3,183	3,537	3,945	4,431	
	200万円	1,470	1,920	2,122	2,358	2,630	2,954	

・保険料は毎月の給与から控除します。（第1回目は9月給与から）
・《本人・配偶者》の保険料は概算保険料です。正規保険料は申込締切後に算出し、更新日（今回は令和2年10月1日）から適用します。
なお、保険料は、加入者数（被保険者数）が所定の人数に達した場合に適用される特別優良割引・健康経営割引が適用されています。万一、加入者数（被保険者数）が所定の人数を下回った場合には、割引適用解除となり、保険料が高くなります。
また、保険料は、毎年の更新日に再計算し適用します。年齢が上がり、次の年齢群団へ移る方が同額の保険金額で更新された場合、通常、更新後の保険料は更新前より高くなります。
《こども》の保険料は1人あたりの確定保険料です。
記載の保険料は、確定保険料を含め、令和2年3月9日（計算基準日）現在のものであり、保険料率等が改定される場合には、変動することがあります。

☑ 取扱内容

加入資格

○以下の加入資格の他、「申込書兼告知書」に記載の内容（ウェブお手続き対象の方は、専用ウェブサイトに記載の内容）を十分ご確認のうえ、お申込みください。

以下の年齢は効力発生日現在の年齢です。

ご加入のお申込みをされる方は必要事項を記入・押印のうえ「申込書兼告知書」を勤務先のとうきゅうグループ団体保険担当窓口へご提出ください。

《本人》東急株式会社および関連会社の役員・従業員（出向者を含みます。）の方で
新規加入・増額は、年齢14歳6カ月超70歳6カ月以下の方。
（昭和25年4月2日生～平成18年4月1日生）
継続加入は、年齢75歳6カ月以下の方。

《配偶者》東急株式会社および関連会社の役員・従業員（出向者を含みます。）の配偶者の方で
新規加入・増額は、年齢満16歳以上70歳6カ月以下の方。
継続加入は、年齢75歳6カ月以下の方。

《子ども》東急株式会社および関連会社の役員・従業員（出向者を含みます。）の扶養する子ども（*）で年齢2歳6カ月超22歳6カ月以下の方。ただし、加入資格のある子どもが2名以上いる場合は、全員ご加入ください。この場合、保障額は同一となります。
（*）健康保険法に定める被扶養者の範囲のうち子に関する規定を準用します。

定年退職後の継続加入について

○定年退職者または関連会社（団体定期保険の募集対象ではない企業）へ転籍した方（*）で、団体定期保険に1年以上継続して加入されている役員・従業員およびその配偶者・子どもは以下のとおり継続加入いただくことができます。

- （*）転籍先企業に他の団体保険制度がないことが条件となります。
- 本人は、退職時に加入していた保障額と同額もしくはそれ以下の保障額で、退職後も年齢79歳6カ月まで継続加入することができます。
（ただし、保障額は1,000万円が上限となります。）
 - 配偶者は、本人が退職後も継続して加入する場合には、それまでと同額もしくはそれ以下の保障額で、年齢79歳6カ月まで継続加入することができます。
（ただし、保障額は500万円が上限となります。）
 - 子どもは、本人が退職後も継続して加入する場合には、それまでと同額もしくはそれ以下の保障額で、年齢22歳6カ月まで継続加入することができます。

※年齢75歳6カ月超の方で継続加入を希望される場合は、「被保険者の告知書」のご提出が必要です。継続可否について引受保険会社で判断させていただきます。

※本人が退職後、本人・配偶者・子どもの新規加入・増額はできません。

※勤務先により、お取扱いできない場合がございます。詳しくは、勤務先のとうきゅうグループ団体保険担当窓口まで、お問合せください。

（ご注意）

- 一旦加入すれば、その後病気になられても、原則として、加入資格を満たすかぎり同額もしくはそれ以下の保障額で継続加入できます。
- 本人としての加入資格を有する配偶者は、本人としてご加入ください。
（同一人が本人、配偶者の二つの資格で二重に加入することはできません。）
- 配偶者・子どものみで加入することはできません。
- 配偶者・子どもは、本人と同額もしくはそれ以下の保障額でお申込みください。
- 保険期間中に本人が死亡または脱退された場合は、配偶者・子どもも自動的に脱退となります。
- 本人が上記加入資格を失われた場合には、年齢によらずこの保険契約からの脱退手続きが必要です。ただし、所定の条件のもと手続きいただいた場合、上記のとおり継続加入いただくことができます。

定年退職以外の退職後のお取扱い

○保険期間の途中で退職される方で、希望のある場合に限り、残りの保険料を一括して払込みいただければ、退職直後の更新日の前日（9月末日）まで継続加入できます。定年退職者または関連会社（団体定期保険の募集対象ではない企業）へ転籍した方は、「定年退職後の継続加入について」をあわせてご確認ください。

保険期間

○保険期間は効力発生日～令和3年9月30日までです。
以降は毎年10月1日を更新日とし、保険期間1年で更新します。

この保険契約から脱退いただく場合

- 本人（主たる被保険者）が加入資格を失われた場合には、保険期間の途中であってもその日にこの保険契約から脱退となります。
- 配偶者・子どもが加入されている場合、配偶者は次の①または②に定める日、子どもは次の①または③に定める日にこの保険契約から脱退となります。
 - ①本人の脱退日・死亡日、本人について高度障がい保険金を支払われた場合には、本人が高度障がい状態に該当された日
 - ②加入資格を失われた日
 - ③更新日に子どもが加入資格を失われている場合はその更新日の前日
- この保険契約の保障終了日は、脱退となった日の属する月の末日です。ただし、退職者の方は保障終了日翌日以降の保険料を払込みいただいている場合、その保険料を返金いたします。（例えば、在職者が3月24日に脱退された場合、3月分保険料を払込みいただき、3月31日が保障終了日となります。退職者が3月24日に脱退された場合も3月31日が保障終了日となりますが、払込みいただいた一括払保険料のうち、4月1日以降分の保険料は返金いたします。）
- この保険契約には、被保険者が脱退された場合の払戻金はありません。
- 退職等の事由により脱退される場合、2年を超えて継続して被保険者であった方は、所定の条件のもと新たな告知や診査等を省略して個人保険に加入できます。詳細は当パンフレットP9に記載の団体窓口までお問合せください。

受取人

- 本人の死亡保険金受取人は、本人の配偶者・子ども・孫・父母・祖父母・兄弟姉妹から選択できます。
- 配偶者の死亡保険金受取人は本人（主たる被保険者）です。
- 本人および配偶者の高度障がい保険金受取人は被保険者ご自身、子どもの死亡保険金・高度障がい保険金受取人は本人（主たる被保険者）です。

税務上のお取扱い

<保険料>

- 主契約および子ども特約の実質保険料（保険料から配当金を控除した金額）は、一般生命保険料控除の対象です。
 - ※この保険契約には新生命保険料控除制度が適用されます。生命保険料控除の詳細は、以下のニッセイのホームページをご参照ください。
（<https://www.nissay.co.jp/keiyaku/oshirase/hokenryokojo/>）
 - ※一般生命保険料控除の対象となる実質保険料については、年末調整・確定申告時に控除証明書等にて必ずご確認ください。
 - ※当団体定期保険以外に一般生命保険料控除の対象となる保険等にご加入の場合、控除額は控除の対象となる保険等の保険料をそれぞれ合計した保険料に基づき計算されます。当団体定期保険のみの保険料に基づき計算されるわけではありません。

<保険金>

○死亡保険金

《本人》相続税の課税対象となりますが、法定相続人が受取人の場合、本人死亡時の保険金（法定相続人が受取った他の生命保険等の受取金がある場合には、これと合算した金額）に対して相続税法上一定の金額が非課税となる場合があります。

《配偶者・子ども》本人（主たる被保険者）が受取人の場合、死亡保険金は一時所得として所得税および住民税の課税対象となります。

○高度障がい保険金…被保険者が受取人の場合、非課税です。

税務の取扱い等については、令和2年1月現在の税制・関係法令等に基づき記載しております。今後、税務の取扱い等が変わる場合がありますので、記載の内容・数値等は将来にわたって保証されるものではありません。
個別の税務取扱い等については、所轄の国税局・税務署や顧問税理士等にご確認ください。

配当金

- 1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は、配当金をお受取りになれます。配当金のお受取りがある場合、実質負担額（年間払込保険料から配当金を控除した金額）が軽減されます。
- 脱退され、保険期間の途中で保障終了となられた方は配当金をお受取りになれません。

配当還元率に記載の保険期間は、以下のとおりです。

令和1年度（保険期間：平成30年10月1日～令和1年9月30日）

平成30年度（保険期間：平成29年10月1日～平成30年9月30日）

平成29年度（保険期間：平成28年10月1日～平成29年9月30日）

平成28年度（保険期間：平成27年10月1日～平成28年9月30日）

過去4年間の配当還元率（年間払込保険料に対する配当金の割合です。）

令和1年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
約 1.5%	約 37.5%	約 59.6%	約 39.2%

※ただし、これは過去4年間の配当実績に基づくものであり、将来のお受取りをお約束するものではありません。

●配当金のお支払い時期・お支払い方法については、所属企業の担当窓口までお問合せください。

保険金のお支払事由

〔死亡保険金〕

引受保険会社は、被保険者が保険期間中に死亡された場合、死亡保険金をお支払いします。

〔高度障がい保険金〕

引受保険会社は、被保険者がこの保険契約への加入日（*1）以後の傷害または疾病によって、保険期間中に、別表（*2）に定める高度障がい状態のいずれかになられた場合、高度障がい保険金をお支払いします。

なお、上記によって高度障がい保険金を支払われた場合には、この保険契約のその被保険者に対する部分は、高度障がい状態になられた時に消滅したものととして取扱います。

したがって、高度障がい保険金と死亡保険金は重複してはお支払いしません。

（*1）その被保険者についてこの保険契約上の責任が開始した日をいい、増額部分については「加入日」を「増額日」と読替えます。

（*2）対象となる「高度障がい状態」とは

1. 両眼の視力を全く永久に失ったもの
2. 言語またはしゃくくの機能を全く永久に失ったもの
3. 中枢神経系または精神に著しい障がいを残し、終身常に介護を要するもの
4. 胸腹部臓器に著しい障がいを残し、終身常に介護を要するもの
5. 両上肢とも、手関節以上で失ったかまたはその用を全く永久に失ったもの
6. 両下肢とも、足関節以上で失ったかまたはその用を全く永久に失ったもの
7. 1上肢を手関節以上で失い、かつ、1下肢を足関節以上で失ったかまたはその用を全く永久に失ったもの
8. 1上肢の用を全く永久に失い、かつ、1下肢を足関節以上で失ったもの

～高度障がい状態に関する補足説明～

1. 常に介護を要するもの

「常に介護を要するもの」とは、食物の摂取、排便・排尿・その後始末、および衣服着脱・起居・歩行・入浴のいずれもが自分ではできず、常に他人の介護を要する状態をいいます。

2. 眼の障がい（視力障がい）

- （1）視力の測定は、万国式試視力表により、1眼ずつ、きょう正視力について測定します。
- （2）「視力を全く永久に失ったもの」とは、視力が0.02以下になって回復の見込のない場合をいいます。
- （3）視野狭さくおよび眼瞼下垂による視力障がいは視力を失ったものとはみなしません。

3. 言語またはしゃくくの障がい

- （1）「言語の機能を全く永久に失ったもの」とは、次の3つの場合をいいます。
 - ① 語音構成機能障がいで、口唇音、歯舌音、口蓋音、こう頭音の4種のうち、3種以上の発音が不能となり、その回復の見込のない場合
 - ② 脳言語中枢の損傷による失語症で、音声言語による意志の疎通が不可能となり、その回復の見込のない場合
 - ③ 声帯全部のてき出により発音が不能の場合
- （2）「しゃくくの機能を全く永久に失ったもの」とは、流動食以外のものは摂取できない状態で、その回復の見込のない場合をいいます。

4. 上・下肢の障がい

「上・下肢の用を全く永久に失ったもの」とは、完全にその運動機能を失ったものをいい、上・下肢の完全運動麻ひ、または上・下肢においてそれぞれ3大関節（上肢においては肩関節、ひじ関節および手関節、下肢においてはまた関節、ひざ関節および足関節）の完全強直で、回復の見込のない場合をいいます。

保険金をお支払いしない場合等（詳細）

【主契約】

○引受保険会社は、保険金のお支払事由が次の項目のいずれかによって生じた場合には、保険金をお支払いしません。

- ・被保険者の自殺。ただし、その被保険者がそのご加入（*1）日から起算して1年を超えて継続して被保険者であった場合には保険金をお支払いします。
- ・保険契約者・被保険者の故意。
- ・保険金受取人の故意。ただし、その保険金受取人が保険金の一部を受取人である場合には、その残額をその他の保険金受取人にお支払いします。
- ・戦争その他の変乱。（*2）

（*1）保障額を増額する場合、増額部分については、「ご加入」を「増額」と読替えます。

（*2）ただし、戦争その他の変乱によって支払事由に該当された被保険者の数の増加がこの保険の計算基礎に及ぼす影響が少ないと引受保険会社が認めた場合には、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いし、または保険金を削減してお支払いします。

【高度障がい保険金】

○高度障がい保険金のお支払いは、その原因となる傷病がご加入（*1）時以後に生じた場合に限ります。（原因となる傷病がご加入（*1）時前に生じていた場合には、お支払事由に該当しません。）
したがって、原因となる傷病がご加入（*1）時前に生じていた場合には、過去の傷病歴（傷病名、治療期間等）、おからだの状態等について告知いただいているかどうかにかかわらず、高度障がい保険金はお支払対象となりません。

【すべての保険金】

次の場合には、保険金をお支払いせず、ご加入も継続できません。

○告知義務違反による解除の場合

ご加入（*1）のお申込みの際に保険契約者または被保険者が、故意または重大な過失によって告知事項について事実を告げずまたは事実でないことを告げ、保険契約の全部またはその被保険者のご加入（*1）部分が解除されたとき。ただし、支払事由の発生が解除の原因となった事実によらないことが証明された場合には、保険金をお支払いします。

☑ 個人情報の取扱いに関する東急株式会社と引受保険会社からのお知らせ

- この保険契約は、東急株式会社（以下、会社といいます。）を保険契約者とし、会社および会社の子会社（以下、子会社といいます。）の所属員を加入対象者とする企業保険です。そのため、この保険契約の運営にあたっては、会社および子会社は加入対象者の個人情報（氏名・性別・生年月日・健康状態等）を取扱い、会社がこの保険契約を締結した引受保険会社（共同引受会社を含みます。以下同じ。）へ提出します。会社および子会社は、この保険契約の運営において入手する個人情報（個人番号を除く）を、この保険契約の事務手続きのために使用します。
- 引受保険会社は受領した個人情報（個人番号を除く）を各種保険の引受け・継続・維持管理、保険金等のお支払い、その他保険に関連・付随する業務のために利用し、また、会社、子会社および他の引受保険会社等へその目的の範囲内で提供します。
- また、今後、個人情報に変更等が発生した際にも、引続き会社、子会社および引受保険会社においてそれぞれ上記に準じ個人情報が取扱われます。
 なお、記載の引受保険会社は、今後、変更する場合がありますが、その場合、個人情報は変更後の引受保険会社へ提供されます。
 （注）保健医療等の機微（センシティブ）情報については、保険業法施行規則により、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる目的に利用目的が限定されています。個人番号については、保険取引に関する支払調書作成事務のみに使用します。

～死亡保険金受取人の個人情報の取扱いについて～

指定された死亡保険金受取人(以下、受取人といいます。)の個人情報については、上記の加入対象者(被保険者)の個人情報と同様に取扱われますので、お申込みにあたっては、受取人にその旨を説明いただき、個人情報の取扱いについての同意を取得してください。

- 東急株式会社の社員・試雇の方、東急建設株式会社、株式会社東急モールズデベロップメントおよび株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメントの従業員の方で、当件について同意いただくことができない場合は、各社の団体定期保険担当者へ7月15日までにお申し出ください。

☑ ご相談窓口等

募集期間中のお問合せにつきましては、P9に記載のニッセイ団体保険コールセンターまでお問合せください。

募集期間後のご照会・苦情につきましては、以下の団体窓口までお問合せください。

（なお、募集期間後の引受保険会社へのご要望・苦情につきましては、同じく以下の日本生命窓口までご連絡ください。）

<団体お問合せ先>

東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチーム TEL 0120-953-809（フリーコール）

<日本生命お問合せ先>

日本生命保険相互会社 法人サービスセンター TEL 0120-563-925

※お問合せの際には、記号証券番号（930-1913）をお知らせください。

【受付時間 月曜日～金曜日 9：00～17：00（祝日・12/31～1/3を除く。）】

「障がい」の表記

当パンフレット（「生命保険」部分）では、「障害」を「障がい」と表記しています。なお、法律、政令、規則等の法令で用いられている用語や特定の固有名詞については「障害」とそのまま表記する場合があります。

保険料会社負担部分について

当制度は以下の加入対象者の方々の万一の場合に備え、会社が保険料を負担し、以下の加入対象者の方々が被保険者となる弔慰金の一部としての保険制度を付保しております。

加入対象者	①東急株式会社の社員・試雇（出向者を含みます。） ②東急建設株式会社の従業員（出向者を含みます。） ③株式会社東急モールズデベロップメントの従業員（出向者を含みます。） ④株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメントの従業員（出向者を含みます。）
保険金	①②死亡保険金額・高度障がい保険金額 100万円 ③④死亡保険金額・高度障がい保険金額 200万円
保険金受取人	①東急株式会社の死亡弔慰金支給規程に定める受取人 ②東急建設株式会社の私傷病弔慰金および高度障害見舞金内規第6条に定める受取人 ③株式会社東急モールズデベロップメントの慶弔見舞金規程に定める受取人 ④株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメントの慶弔見舞金規程に定める受取人

※高度障がい保険金の受取人は本人（主たる被保険者）です。

保険料会社負担部分の被保険者となることに同意いただくことができない場合や、当制度についての詳細は各社の団体定期保険担当者へ7月15日までにお問合せください。

（注）本人（主たる被保険者）のご加入が、保険料会社負担部分のみである場合、配偶者・子どもはご加入になれません。また、配偶者・子どもが加入される場合は、本人と同額もしくはそれ以下の保障額でお申込みいただく必要がありますが、この場合の本人の保障額には、保険料会社負担部分は含まれませんので、ご注意ください。

- 詐欺による取消の場合

保険契約者または被保険者の詐欺により、この保険契約の締結・被保険者の加入等が行われたために、この保険契約の全部またはその被保険者に対する部分が取消となることがあります。この場合、すでに払込まれた保険料は払戻しません。

- 不法取得目的による無効の場合

保険契約者または被保険者が保険金を不法に取得する目的もしくは他人に保険金を不法に取得させる目的をもってこの保険契約の締結・被保険者の加入等を行った場合には、この保険契約の全部またはその被保険者に対する部分を無効とし、すでに払込まれた保険料は払戻しません。

- 保険契約が失効した場合

保険契約者から保険料の払込みがなく、この保険契約が効力を失ったとき。

- 重大事由による解除の場合

次のような事由に該当した場合には、この保険契約の全部またはその被保険者に対する部分を解除することがあります。（以下の③の事由にのみ保険金受取人だけが該当した場合で、複数の保険金受取人のうちの一部の保険金受取人が以下の③の事由に該当したときに限り、保険金のうち、その保険金受取人にお支払いすることとなっていた保険金を除いた額を、他の保険金受取人にお支払いします。）

- ①保険契約者、被保険者（死亡保険金の場合は被保険者を除きます。）または保険金受取人が、保険金（死亡保険金の場合は、他の保険契約の死亡保険金を含み、保険種類および給付の名称の如何を問いません。）を詐取する目的または他人に詐取させる目的で事故招致（未遂を含みます。）をしたとき。
- ②この保険契約の保険金の請求に関し、保険金受取人に詐欺行為（未遂を含みます。）があったとき。
- ③保険契約者、被保険者または保険金受取人が、次の（ア）～（オ）のいずれかに該当するとき。
 （ア）暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者を含みます。）、暴力団準構成員、暴力団関係企業その他の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」といいます。）に該当すると認められること
 （イ）反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められること
 （ウ）反社会的勢力を不当に利用していると認められること
 （エ）反社会的勢力により団体の全部もしくは一部の経営を支配され、またはその経営に反社会的勢力による実質的な関与を受けていると認められること
 （オ）その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められること
- ④上記①②③の他、引受保険会社の保険契約者、被保険者または保険金受取人に対する信頼を損ない、この保険契約の存続を困難とする上記①②③の事由と同等の重大な事由があるとき。

制度運営および引受保険会社

- 当制度は東急株式会社が生命保険会社と更新時点の約款に基づき締結したこども特約付団体定期保険契約に基づいて運営します。
- この団体定期保険契約は以下の引受保険会社による共同取扱契約であり、事務幹事会社が他の引受保険会社から委任を受けて事務を行います。各ご加入者（被保険者）の加入保険金額について、引受保険会社はそれぞれの引受割合（令和2年1月30日現在）に応じて保険契約上の権利を有し義務を負い、相互に連帯して責任を負うものではありません。なお、将来引受保険会社および引受割合は変更することがあります。

〔引受保険会社〕

日本生命保険相互会社（50.0%）〈事務幹事会社〉

第一生命保険株式会社（40.0%）太陽生命保険株式会社（6.5%）

住友生命保険相互会社（2.0%）明治安田生命保険相互会社（1.5%）

☑ 退職後継続加入について

- 定年退職者または関連会社（団体定期保険の募集対象ではない企業）へ転籍した方（＊）で、団体定期保険に１年以上継続して加入されている役員・従業員およびその配偶者・子どもは以下のとおり継続加入いただくことができます。
- （＊）転籍先企業に他の団体保険制度がないことが条件となります。
- 《本人》退職時に加入していた保障額と同額もしくはそれ以下の保障額で、退職後も年齢79歳6カ月まで継続加入することができます。ただし、保障額は1,000万円が限度となります。
- 《配偶者》本人が退職後も継続して加入する場合には、それまでと同額もしくはそれ以下の保障額で、年齢79歳6カ月まで継続加入することができます。ただし、保障額は500万円が限度となります。
- 《子ども》本人が退職後も継続して加入する場合には、それまでと同額もしくはそれ以下の保障額で、年齢22歳6カ月まで継続加入することができます。ただし、加入資格のある子どもが2名以上いる場合は、全員同一の保障額で継続加入ください。

移行手続きについて

- 移行希望の有無を所属会社の団体定期保険担当者にお申し出ください。その後、東急保険コンサルティング株式会社から、申込書類一式（申込書・口座振替依頼書等）が送付されますので、必要事項をご記入・押印のうえ、必ず期日までにご返送ください。

保険料について

- 移行手続き時に指定いただいた金融機関の口座から、1年に1回、年一括払保険料を振替させていただきます（今回は9月28日）。
- 振替ができなかった場合は、別途ご案内いたしますので、期日までに振込いただきます。

配当金について

- 配当金明細書をご郵送後、保険料振替金融機関に振込いたします（12月初旬）。

ご注意点・その他

- 新規加入はできません。
- 保険金額の増額および配偶者・子どもの追加加入はできません。
- ご住所および電話番号等に変更があった場合は、東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチームまでご連絡ください。

☑ 退職後継続加入の方の保障額と保険料（年一括払）

男性

（保険料の単位：円）

		死亡保険金額 (高度障がい保険金額)	本人		配偶者（＊1）		
			1,000万円	800万円	500万円	300万円	200万円
年齢群別 年一括払保険料（概算）	保険年齢	15歳～35歳（S60.4.2生～H18.4.1生）	7,920	6,336	3,960	2,376	1,584
		36歳～40歳（S55.4.2生～S60.4.1生）	9,890	7,912	4,945	2,967	1,978
		41歳～45歳（S50.4.2生～S55.4.1生）	13,140	10,512	6,570	3,942	2,628
		46歳～50歳（S45.4.2生～S50.4.1生）	18,510	14,808	9,255	5,553	3,702
		51歳～55歳（S40.4.2生～S45.4.1生）	26,610	21,288	13,305	7,983	5,322
		56歳～60歳（S35.4.2生～S40.4.1生）	38,110	30,488	19,055	11,433	7,622
		61歳～65歳（S30.4.2生～S35.4.1生）	57,930	46,344	28,965	17,379	11,586
		66歳～70歳（S25.4.2生～S30.4.1生）	85,550	68,440	42,775	25,665	17,110
		71歳（S24.4.2生～S25.4.1生）	111,730	89,384	55,865	33,519	22,346
		72歳（S23.4.2生～S24.4.1生）	123,530	98,824	61,765	37,059	24,706
		73歳（S22.4.2生～S23.4.1生）	137,220	109,776	68,610	41,166	27,444
		74歳（S21.4.2生～S22.4.1生）	153,110	122,488	76,555	45,933	30,622
		75歳（S20.4.2生～S21.4.1生）	171,880	137,504	85,940	51,564	34,376
		76歳（S19.4.2生～S20.4.1生）	193,970	155,176	96,985	58,191	38,794
		77歳（S18.4.2生～S19.4.1生）	220,070	176,056	110,035	66,021	44,014
		78歳（S17.4.2生～S18.4.1生）	250,870	200,696	125,435	75,261	50,174
		79歳（S16.4.2生～S17.4.1生）	286,430	229,144	143,215	85,929	57,286

（＊1）男性が配偶者として加入する場合

女性

（保険料の単位：円）

		死亡保険金額 (高度障がい保険金額)	本人		配偶者（＊2）		
			1,000万円	800万円	500万円	300万円	200万円
年齢群別 年一括払保険料（概算）	保険年齢	15歳～35歳（S60.4.2生～H18.4.1生）	5,350	4,280	2,675	1,605	1,070
		36歳～40歳（S55.4.2生～S60.4.1生）	8,450	6,760	4,225	2,535	1,690
		41歳～45歳（S50.4.2生～S55.4.1生）	10,190	8,152	5,095	3,057	2,038
		46歳～50歳（S45.4.2生～S50.4.1生）	14,130	11,304	7,065	4,239	2,826
		51歳～55歳（S40.4.2生～S45.4.1生）	18,820	15,056	9,410	5,646	3,764
		56歳～60歳（S35.4.2生～S40.4.1生）	23,660	18,928	11,830	7,098	4,732
		61歳～65歳（S30.4.2生～S35.4.1生）	31,150	24,920	15,575	9,345	6,230
		66歳～70歳（S25.4.2生～S30.4.1生）	41,740	33,392	20,870	12,522	8,348
		71歳（S24.4.2生～S25.4.1生）	55,130	44,104	27,565	16,539	11,026
		72歳（S23.4.2生～S24.4.1生）	61,340	49,072	30,670	18,402	12,268
		73歳（S22.4.2生～S23.4.1生）	68,600	54,880	34,300	20,580	13,720
		74歳（S21.4.2生～S22.4.1生）	76,620	61,296	38,310	22,986	15,324
		75歳（S20.4.2生～S21.4.1生）	85,320	68,256	42,660	25,596	17,064
		76歳（S19.4.2生～S20.4.1生）	95,160	76,128	47,580	28,548	19,032
		77歳（S18.4.2生～S19.4.1生）	106,660	85,328	53,330	31,998	21,332
		78歳（S17.4.2生～S18.4.1生）	120,580	96,464	60,290	36,174	24,116
		79歳（S16.4.2生～S17.4.1生）	137,380	109,904	68,690	41,214	27,476

（＊2）女性が配偶者として加入する場合

子ども

（保険料の単位：円）

		死亡保険金額 (高度障がい保険金額)	400万円	300万円	200万円	100万円
年一括払保険料（確定）	保険年齢	3歳～22歳 (H10.4.2生～H30.4.1生)	3,240	2,430	1,620	810

- ・保険料は1年ごとにご指定口座から振替えます（今回は9月28日）
- ・《本人・配偶者》の保険料は概算保険料です。正規保険料は申込締切後に算出し、更新日（今回は令和2年10月1日）から適用します。
- なお、保険料は、加入者数（被保険者数）が所定の人数に達した場合に適用される特別優良割引・健康経営割引が適用されています。万一、加入者数（被保険者数）が所定の人数を下回った場合には、割引適用解除となり、保険料が高くなります。
- また、保険料は、毎年の更新日に再計算し適用します。年齢が上がり、次の年齢群団へ移る方が同額の保険金額で更新された場合、通常、更新後の保険料は更新前より高くなります。
- 《子ども》の保険料は1人あたりの確定保険料です。
- 記載の保険料は、確定保険料を含め、令和2年3月9日（計算基準日）現在のものであり、保険料率等が改定される場合には、変動することがあります。
- 詳細は「定年退職後の継続加入について」・「定年退職以外の退職後のお取り扱い」(P23)・「退職後継続加入について」(P27)をご確認ください。

当パンフレットにおける年齢は原則として満年齢で記載しており、保険年齢の場合は保険年齢〇〇歳と記載しております。

※「保険年齢」は、被保険者の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数は6カ月以下は切捨て、6カ月超は切上げます。

（例：59歳7カ月の被保険者の方の保険年齢は60歳となります。）

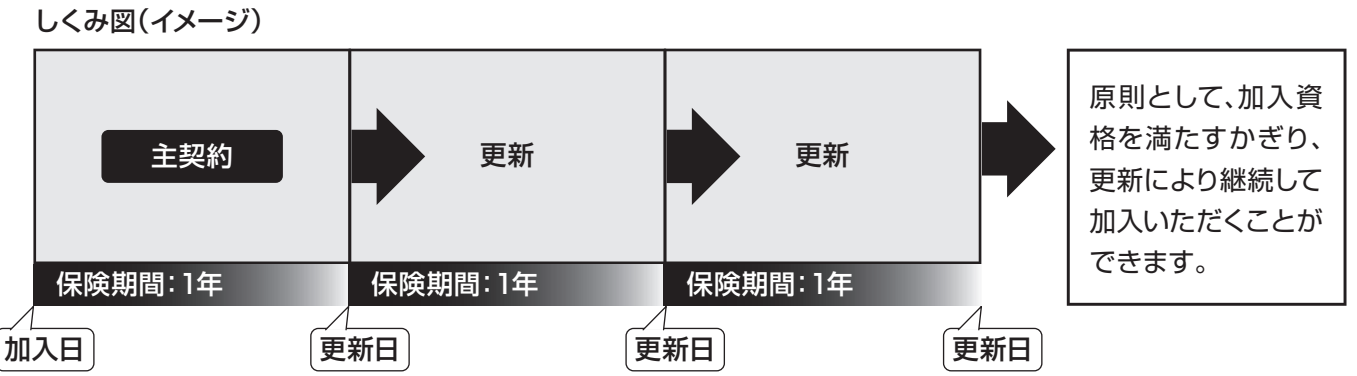
生命保険 ご契約の概要について【契約概要】
団体定期保険

この「契約概要」は、ご加入の内容等に関する重要な事項のうち、特に確認いただきたい事項を記載しております。
お申込み前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申込みください。
また、「契約概要」に記載の保障内容等は、概要を示しています。
その他詳細につきましては、パンフレット・「注意喚起情報」・「正しく告知いただくために」等をご参照ください。

ご自身が選択された保障額・保険料、および、その他の商品内容がニーズ(ご意向)に合致しているか、
お申込み前に必ずご確認ください。

この保険の特徴

- この保険は、団体を契約者とし、その所属員等のうち希望される方に加入いただく団体保険です。
- 保険期間1年の定期保険で、原則として、加入資格を満たすかぎり、更新により継続して加入いただくことができます。
- ご加入者(被保険者)の死亡・高度障がいに対する保障を確保できます。
- 保険料は毎年算出し、更新日から適用します。
- この保険には、団体が保険料を負担し、所定の所属員等をご加入者(被保険者)、その遺族を受取人とする保障が一部の会社に付保されています。



主な保障内容

- 以下の場合に、保険金をお支払いします。
※死亡保険金・高度障がい保険金のいずれかのお支払いがある場合、保障は終了します。
死亡保険金と高度障がい保険金を重複してお支払いすることはありません。

主契約	死亡保険金	保険期間中に、死亡された場合
	高度障がい保険金	保険期間中に、加入日(*)以後の病気やケガによって、所定の高度障がい状態になられた場合

(*)保障額を増額する場合、増額部分については、「加入日」を「増額日」と読替えます。

保障額と保険料

- 保険料は、毎年 of 更新時に、ご加入者(被保険者)の加入状況等に基づき、契約(団体)ごとに算出し、変更します。
- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

保険期間

- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

加入資格

- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

受取人

- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

配当金

- 1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は、配当金をお受取りになれます。配当金のお受取りがある場合、実質負担額(年間払込保険料から配当金を控除した金額)が軽減されます。
※ご加入や脱退の時期等により配当金をお受取りに
なれない場合があります。
- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

脱退による払戻金

- この保険契約には、被保険者が脱退された場合の払戻金はありません。

制度運営および引受保険会社

- 当制度は、契約者である団体が生命保険会社と締結した団体定期保険契約に基づいて運営します。
- この団体定期保険契約が共同取扱契約の場合(この団体定期保険契約を複数の引受保険会社でお引受けしている場合)は、事務幹事会社が他の引受保険会社から委任を受けて事務を行います。引受保険会社はそれぞれの引受割合に応じて保険契約上の権利を有し義務を負い、相互に連帯して責任を負うものではありません。なお、将来引受保険会社および引受割合は変更することがあります。
- 詳細は、パンフレット等の該当箇所をご確認ください。

ご相談窓口・指定紛争解決機関

- 募集期間中のお問合せにつきましては、パンフレット等に記載のニッセイ団体保険コールセンターまでお問合せください。募集期間後のご照会・苦情につきましては、同じくパンフレット等に記載の団体窓口までお問合せください。(なお、募集期間後の引受保険会社へのご要望・苦情につきましては、同じくパンフレット等に記載の日本生命窓口までご連絡ください。)
- この商品に係る指定紛争解決機関は一般社団法人生命保険協会です。詳細につきましては、「注意喚起情報」をご覧ください。

特に注意いただきたい事項について【注意喚起情報】

団体定期保険

この「注意喚起情報」は、ご加入(*)のお申込みに際して特に注意いただきたい事項を記載しております。お申込み前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申込みください。また、お支払事由等および制限事項の詳細やご契約の内容に関する事項その他詳細につきましては、パンフレット・「契約概要」・「正しく告知いただくために」等をご参照ください。

(*)保障額を増額する場合、増額部分については、「ご加入」を「増額」、「加入日」を「増額日」と読替えます。

クーリング・オフ

- この保険契約は、団体を契約者とする保険契約であり、ご加入(*)のお申込みににはクーリング・オフの適用はありません。

告知に関する重要事項

告知の義務

- 健康状態等について、被保険者となられる方で本人が事実のありのままを、正確にもれなく告知してください。(これを告知義務といいます。)傷病歴等があった場合でも、全てのご加入(*)のお申込みをお断りするものではありません。
- 引受保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)・団体事務担当者等に口頭でお伝えまたは資料提示されただけでは告知いただいたことになりません。必ず指定された書面(「申込書兼告知書」等)にて告知してください。

正しく告知いただけない場合の取扱い

- 告知義務に違反された場合は、ご加入(*)を解除させていただきます。保険金をお支払いできないことがあります。

告知内容等の確認

- 後日、保険金をご請求の際に、告知内容等を確認させていただきますことあります。

※告知に関しては、「正しく告知いただくために」にて必ず詳細をご確認ください。

責任開始期

- 引受保険会社にご加入(*)を承諾した場合、所定の加入日(*)から保険契約上の責任を負います。ただし、被保険者の数が引受保険会社の定める数に満たない場合は、保険契約は効力を発生しません。(更新できません。)
※所定の加入日(*)については、「申込書兼告知書」、またはパンフレット等に記載された「効力発生日」です。
- 引受保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)には、ご加入(*)を承諾する権限がありません。

保険金をお支払いしない主な場合

- 次のような場合、保険金をお支払いしないことがあります。

【主契約】

- 次のいずれかにより保険金のお支払事由に該当した場合
 - ・加入日(*)からその日を含めて1年以内の被保険者の自殺によるとき
 - ・保険契約者、被保険者、保険金受取人の故意によるとき
 - ・戦争その他の変乱によるとき

【高度障がい保険金】

- 原因となる傷病や不慮の事故等が加入日(*)前に生じている場合

【すべての保険金】

- 告知義務違反による解除の場合
- 詐欺による取消の場合
- 不法取得目的による無効の場合
- 保険契約が失効した場合
- 重大事由による解除の場合

- 詳細は、パンフレット等に記載しておりますのでご確認ください。

この保険契約から脱退いただく場合

- この保険契約には、被保険者が脱退された場合の払戻金はありません。
- 退職等の事由により脱退される場合、2年を超えて継続して被保険者であった方は、所定の条件のもと新たな告知や診査等を省略して個人保険に加入できます。
- 詳細は、パンフレット等に記載しておりますので、ご確認ください。

制度内容の変更

- 団体の福利厚生制度の変更等により、制度内容が変更される場合があります。また、これに伴い、保険料率や付保特約、給付内容、加入資格等が変更される場合があります。

生命保険契約者保護機構

- 引受保険会社は、生命保険契約者保護機構に加入しています。引受保険会社の業務もしくは財産の状況の変化により、保険金額等が削減されることがあります。なお、生命保険契約者保護機構の会員である生命保険会社が経営破綻に陥った場合には、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることとなります。ただし、この場合にも、保険金額等が削減されることがあります。
- 保険契約者保護の措置の詳細については、生命保険契約者保護機構までお問合せください。

〈お問合せ先〉
生命保険契約者保護機構
TEL 03-3286-2820
月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前9時～正午、午後1時～午後5時
ホームページアドレス <https://www.seihohogo.jp/>

保険金のお支払いに関する留意事項

- お支払事由が発生する事象、保険金をお支払いする場合またはお支払いしない場合等については、パンフレット等に記載しておりますので、ご確認ください。なお、保険金のご請求は、団体経由で行っていただく必要があります。
ご請求に応じて、保険金をお支払いする必要がありますので、保険金のお支払事由が生じた場合だけでなく、保険金のお支払いの可能性がと思われる場合や、お支払いに関してご不明な点が生じた場合等についても、すみやかに団体のご相談窓口にご連絡ください。
- 保険金のお支払事由が生じた場合、ご加入(*)の契約内容によっては、他の保険金等のお支払事由に該当することがありますので、十分にご確認ください。
- 保険金をお支払いする場合またはお支払いしない場合等の事例については、以下のニッセイのホームページをご参照ください。

ニッセイホームページ

<https://www.nissay.co.jp/hojin/oshirase/hokinuketori/>

ご相談窓口・指定紛争解決機関

- 募集期間中のお問合せにつきましては、パンフレット等に記載のニッセイ団体保険コールセンターまでお問合せください。募集期間後のご照会・苦情につきましては、同じくパンフレット等に記載の団体窓口までお問合せください。(なお、募集期間後の引受保険会社へのご要望・苦情につきましては、同じくパンフレット等に記載の日本生命窓口までご連絡ください。)
- この商品に係る指定紛争解決機関は一般社団法人生命保険協会です。
- 一般社団法人生命保険協会の「生命保険相談所」では、電話・文書(電子メール・FAXは不可)・来訪により生命保険に関するさまざまなご相談・照会・苦情をお受けしております。また、全国各地に「連絡所」を設置し、電話にてお受けしております。 (「生命保険相談所」・「連絡所」の連絡先は、ホームページアドレス <https://www.seiho.or.jp/> をご覧ください。)
なお、生命保険相談所が苦情の申出を受けたことを生命保険会社に連絡し、解決を依頼した後、原則として1カ月を経過しても、保険契約者等と生命保険会社との間で解決がつかない場合については、指定紛争解決機関として、生命保険相談所内に裁定審査会を設け、保険契約者等の正当な利益の保護を図っております。

【契約者】東急株式会社

【事務幹事会社】日本生命保険相互会社

日本-団-2020-707-10189-M (R2.4.15) 団注①簡

☑ ご加入の生命保険をご活用いただくために

ご加入の商品と保障内容をお受取人の方へお伝えください！

【商品ごとの保障内容】

商品ごとの保障内容（お受取りの対象となる保険金・給付金）については、下表のとおりです。
なお、保障内容の詳細については、加入勧奨パンフレットや【契約概要】「主な保障内容」をご参照ください。

保 障 内 容		団体定期保険	総合医療保険 (団体型)
死亡保険金	被保険者が死亡された場合	○	
高度障がい保険金	被保険者が所定の高度障がい状態になられた場合	○	
入院給付金	被保険者が病気や不慮の事故により所定の入院をされた場合		○
入院療養給付金	被保険者が入院給付金の支払対象となる所定の入院をされた場合		○
手術給付金	被保険者が「公的医療保険制度」の対象となる所定の手術を受けられた場合		○
放射線治療給付金	被保険者が所定の放射線治療を受けられた場合		○

複数の保険金・給付金をお受取りいただける可能性がございます。以下は代表的な事例となりますので、ご請求に際してはご請求もれないよう、ご加入の商品ごとの保障内容を十分にご確認ください！
※保険金・給付金のご請求手続きは、ご加入の商品ごとに必要となります。

【事例】病気や不慮の事故が原因で所定の入院をされた場合

たとえば・・・こんな事例の場合

A病院にて入院の後、手術のためB病院へ転院した。その後経過良好につきB病院を退院した。

転院により複数の病院でそれぞれ2日以上入院をされた場合、最後のB病院での入院についてのみ入院給付金をご請求され、他の入院について請求を失念されるケースがみられます。転院前のA病院での入院期間（2日以上）についても入院給付金をお受取りいただける可能性がございます。

【事例】手術をされた場合

たとえば・・・こんな事例の場合

入院を伴わない手術は支払いの対象にならないと思い、手術給付金の請求をしなかった。

総合医療保険（団体型）では、入院期間を問わず、「公的医療保険制度」の対象となる手術等を受けられた際には、手術給付金をお受取りいただける可能性がございます。

【事例】放射線治療を受けられた場合

たとえば・・・こんな事例の場合

放射線治療を受けた。

総合医療保険（団体型）では、「公的医療保険制度」の対象となる放射線治療等を受けられた際には、放射線治療給付金をお受取りいただける可能性がございます。

上記内容は、給付金等を適切にお受取りいただくためにご確認いただきたい代表的事例をあげたものです。保険金・給付金等のお受取りについては所定の要件を満たす必要がありますので、保障内容の詳細は必ず加入勧奨パンフレットや【契約概要】「主な保障内容」をご参照ください。

正しく告知いただくために

団体定期保険・医療保険(※)セット

(※)医療保険の対象商品：総合医療保険(団体型)・新医療保障保険(団体型)・医療保障保険(団体型)

- ◆生命保険は、多数の人々が保険料を出しあって、相互に保障しあう制度です。したがって、初めから健康状態のよくない方等が無条件にご加入されますと、保険料負担の公平性が保たれません。
- ◆この保険への新たなご加入もしくは保険金額等の増額のお申込みをお引受けできるのは、web申込画面または「申込書兼告知書」に記載の「質問事項」に対する答えが全て「いいえ」となる方です。以下に、被保険者となられる方に正しく告知いただくための重要な事項について記載しておりますので、お申込みいただく前に必ずご確認ください。

1. 健康状態等について、被保険者ご本人が有りのまますを告知してください。(告知義務)

- 現在および過去の健康状態等について、ありのままをお知らせいただくことを告知といえます。
この保険に新たにご加入もしくは保険金額等の増額をお申込みいただく際には、加入申込者ご本人に告知(確認)いただく義務があります。
- 過去の傷病歴(傷病名・治療期間等)、現在の健康状態、身体の障がい状態について、web申込画面または「申込書兼告知書」でおたずねすることを十分ご確認ください。
- 告知にあたり、生命保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)が、傷病歴や健康状態等について、事実を告知いただかないよう依頼や誘導をすることはありません。

2. 生命保険会社の職員等に口頭でお伝えいただいただけでは告知されたことになりません。

- 告知をお受けできる権限(告知受領権)は、生命保険会社が有しています。必ず指定された画面または書面(web申込画面または「申込書兼告知書」等)にて告知いただくようお願いいたします。
- 生命保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)・団体事務担当者等に口頭でお伝えまたは資料提示されただけでは告知いただいたことにはなりませんので、ご注意ください。

3. 傷病歴等があった場合でも、全てのご加入・増額等のお申込みをお断りするものではありません。

- 生命保険会社では、契約者間の公平性を保つため、被保険者の健康状態等に応じたお引受けの判断を行っていますが、傷病歴があった場合でも、全てのご加入・増額等のお申込みをお断りするものではありません。詳細については、「6. web申込画面または『申込書兼告知書』の質問事項とその補足説明」をご確認ください。

4. 告知義務に違反された場合は、ご加入・増額等のお申込内容を解除させていただき、保険金等をお支払いできないことがあります。

- 告知いただく事項は、web申込画面または「申込書兼告知書」等に記載してあります。もし、これらについて、故意または重大な過失によって、事実を告知いただけなかったり、事実と異なることを告知された場合、責任開始日から1年以内であれば、生命保険会社は「告知義務違反」としてお申込みいただいた内容を解除することがあります。(※)
- 責任開始日から1年を経過していても、保険金等のお支払事由が1年以内に発生していた場合には、お申込みいただいた内容を解除することがあります。
- お申込みいただいた内容を解除した場合には、保険金等のお支払事由が発生していても、これをお支払いすることはできません。また、すでにお払込みいただいた保険料は払戻しません。
(ただし、保険金等のお支払事由発生が解除の原因となった事実にもとづかない場合には、保険金等のお支払いをいたします。)
- (※)告知にあたり、生命保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)が、傷病歴や健康状態等について告知をすることを妨げた場合、告知をしないことを勧めた場合、または事実と異なることを告げることを勧めた場合、生命保険会社はお申込みいただいた内容を解除することはできません。
- こうした、生命保険会社の職員(営業職員・コールセンター担当者等)の行為がなかった場合でもご契約者または被保険者が、生命保険会社が告知を求めた事項について、事実を告知しなかったかまたは事実と異なることを告知したと認められる場合、生命保険会社は、お申込みいただいた内容を解除することがあります。

※「告知義務違反」としてお申込内容を解除させていただく場合以外にも、保険金等をお支払いできないことがあります。たとえば、「告知義務違反」の内容が特に重大な場合、上記にかかわらず、詐欺による取消を理由として、保険金等をお支払いできないことがあります。この場合、すでにお払込みいただいた保険料は払戻しません。また、高度障がい保険金、災害保険金、給付金等については、原因となる傷病や不慮の事故等が責任開始日前に生じている場合は、その傷病や不慮の事故等について告知いただいた場合でもお支払いの対象にはなりません。ただし、医療保険の給付金等のお支払いにあたっては、責任開始の日からその日を含めて2年を経過した後に入院を開始したとき、手術を受けたとき等は、告知義務違反等によりご契約または特約が解除される場合を除き、その入院・手術等は責任開始日以降の原因によるものとみなします。

5. 後日、告知内容等を確認させていただくことがあります。

- 生命保険会社の職員または生命保険会社で委託した者が、保険金等のご請求の際、お申込内容、告知内容、請求内容について、確認させていただくことがあります。また、被保険者を診療した医師等に対し、病状等について照会・確認させていただくことがあります。

6. web申込画面または「申込書兼告知書」の質問事項とその補足説明

- 新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、およびweb申込画面または「申込書兼告知書」の裏面(※)に記載されている質問事項をご確認のうえ、告知ください。
(※)「申込書兼告知書」によっては、質問事項が裏面ではなく表面に記載されている場合もあります。
- 主たる被保険者(本人)が新規加入・増額する申込者の告知内容(質問事項に対する答え)をとりまとめるうえ、web申込画面または「申込書兼告知書」の該当箇所にとりまとめ結果を入力(記入)のうえ、ご提出ください。
- お申込みいただく際には、加入勧奨時に通知・配付された説明資料等に記載された重要事項(「契約概要」「注意喚起情報」を含む)、医療保障保険契約内容登録制度ならびに個人情報の取扱い等を必ずご確認ください、告知内容が事実と相違ないことを確認のうえ、お申込みください。
- web申込画面または「申込書兼告知書」に記載の「質問事項」は以下のとおりです。

<質問事項>

【団体定期保険】

1. 申込日現在、健康上の理由で就業制限^{*1}を受けていますか。(配偶者・子どもの場合、申込日から過去3カ月以内に、医師の治療・投薬^{*2}を受けたことがありますか。)
2. 申込日から過去1年以内に、病気やけがで手術を受けたこと、または継続して2週間以上の入院をしたことがありますか。
3. 申込日から過去1年以内に、病気やけがで2週間以上にわたり^{*3}、医師の治療・投薬^{*2}を受けたことがありますか。

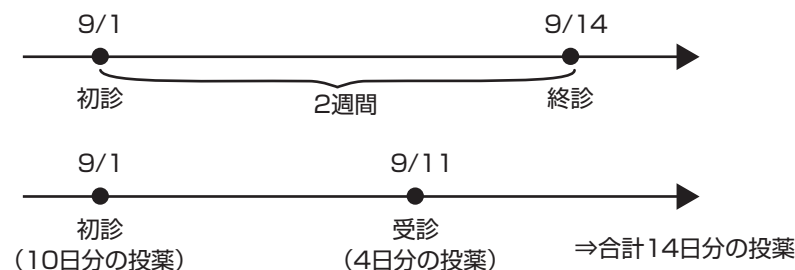
【医療保険】

1. 申込日から過去3カ月以内に、医師の治療・投薬^{*2}を受けたことがありますか。
2. 申込日から過去5年以内に、病気やけがで手術を受けたこと、または7日以上にわたり^{*3}、医師の治療・投薬^{*2}を受けたことはありますか。

<補足説明>

- *1「就業制限」とは、勤務先または医師等により欠勤(公休・普通休暇等によるものも含む)を指示されている場合などをいいます。
 - *2「医師の治療・投薬」とは、医師による診察・検査・治療・投薬のほか、指示・指導を含みます。
(注)一過性の軽微な疾患(かぜ、アレルギー性鼻炎、歯治療)、手足の骨折によるものは含みません。
 - *3「2週間(※)以上にわたり」とは、初診から終診までの期間が2週間(※)以上の場合をいいます。
たとえば、受診は2日でも、その間が2週間(※)以上の場合や、合計2週間(※)分以上の投薬を受けた場合は、「2週間(※)以上」となります。
- ※医療保険の場合は、7日間となります。

【2週間の例】



- (注1) 以下のような内容は、告知書に記載している事項に該当しないので、告知いただく必要はありません。
- ・医師の指示でなく、自分で市販のかぜ薬を服用した
 - ・健康増進のため、ビタミン剤を飲んでいる
 - ・歯科医師による虫歯の治療、抜歯
 - ・妊娠(正常)による入院
- (注2)「質問事項」に対する答えが「はい」となる場合や答えに迷われる場合は、別途、「被保険者の告知書」を当制度の団体窓口からお取寄せいただき、ご提出ください。お申込みいただいた内容をお断りすることもございますが、お申込みいただいた内容どおりでお引受けできることもあります。
- 「被保険者の告知書」をご提出される際には、告知事項等をもれなく記入いただき、団体窓口経由生命保険会社へご提出ください。(「申込書兼告知書」にてお申込みされる場合、「申込書兼告知書」にお申込み内容をご記入いただき、「申込印(告知印)」を押印のうえ、ご提出ください。)

- web申込画面または「申込書兼告知書」等への入力(記入)の有無にかかわらず、当社で保有するお客様情報により、ご加入もしくは増額等をお断りすることがあります。
- web申込画面または「申込書兼告知書」を入力(ご提出)された後、告知すべき何らかの事実を思い出された場合には、追加して告知いただくことが可能です。追加の告知(「被保険者の告知書」の提出)が必要な場合は、当制度に関する団体窓口経由生命保険会社にお申し出ください。ただし、追加して告知いただいた内容によっては、お申込みいただいた内容がお引受けできなくなる場合があります。

3大疾病保険

【3大疾病保障保険(団体型)】

● 内容に変更のない方は従来の加入内容で継続されますので、お手続き不要です。

● ご加入のお申込みをされる方は、専用のウェブサイトからお手続きいただくか、または「申込書兼告知書」を勤務先のとうきゅうグループ団体保険担当窓口へご提出ください。(原則、専用のウェブサイトからお手続きください。)

● 必要事項が記入・押印されているか、ご提出前にご確認ください。内容を訂正される場合は二重線で抹消後、訂正印(申込印と同一のもので、まめ印不可)を押印のうえ、正当内容をご記入ください。

● 保険金額の変更(生命保険および3大疾病保険)、入院給付金日額の変更(医療保険)およびこの保険から脱退する場合は、専用のウェブサイトからお手続きいただくか、または「申込書兼告知書」をご提出ください。(原則、専用のウェブサイトからお手続きください。)

※ 重要書類につき、文字が消せるペンは使用しないでください。

生命保険	・ 本人の死亡保険金受取人の変更、死亡保険金受取人を複数人指定される場合、および本人との続柄が「その他(9)」となる方を指定される場合は、「死亡保険金受取人指定書」をあわせてご提出ください。(「申込書兼告知書」での受取人変更のお取扱いはできません。)
3 大疾病保険	・ 死亡保険金受取人を変更または指定代理請求人を指定(変更・取消)される場合は、「死亡保険金受取人指定書」または「指定代理請求人指定書」をご提出ください。(「申込書兼告知書」での受取人変更および指定代理請求人の指定(変更・取消)のお取扱いはできません。)

「申込書兼告知書」左面

とうきゅうグループ 団体定期保険 (生命保険)
総合医療保険 (団体型)

3大疾病保障保険 (団体型)

申込書兼告知書

1 ニッセイ用
№ 000003

日本生命保険相互会社 行

東急株式会社

裏面をご確認のうえ、以下に記入ください。

① 会社コード 5 0 0 0 1	① 所 属 コー ド 1 2 3 4 5 6 7 0 0 0 0 0 1 2 3 4 5	① 社員番号 0 0 0 0 0 0 1 2 3 4 5	② 誕生日 (告知日) 令和 0 2 0 7 0 1	申込締切日 令和 2 7 1 5	効力発生日 令和 2 1 0 1
----------------------	---	---------------------------------	-------------------------------	---------------------	---------------------

家族区分 本人 00	③ 被保険者氏名 (カタカナで記入ください) トウキョウ タロウ	④ 性 別 ① 男性 ② 女性 ③ 留地 ④ 留庫 ⑤ 留都	④ 生 年 月 日 5 3 0 6 0 5	⑤ (告知) 印 印
---------------	-------------------------------------	---	--------------------------	---------------

⑥ 団体定期保険 申込内容 (万円) 0101 現在加入内容 (万円) 3500	死亡保険金受取人 トウキョウ ハナコ	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 1 1
--	-----------------------	-----------------------------------

⑥ 3大疾病保障保険 申込内容 (万円) 0111 現在加入内容 (万円) 300	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 トウキョウ ハナコ 1 1	⑧ 指定代理請求人 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 トウキョウ ハナコ 1
---	---	---

総合医療保険 申込内容 0201 現在加入内容 1 0 0 0 0	入院給付金日額 (円) 1 0 0 0 0
---	--------------------------

家族区分 配偶者 01	③ 被保険者氏名 (カタカナで記入ください) トウキョウ ハナコ	④ 性 別 ① 男性 ② 女性 ③ 留地 ④ 留庫 ⑤ 留都	④ 生 年 月 日 5 3 1 2 0 9	⑤ (告知) 印 印
----------------	-------------------------------------	---	--------------------------	---------------

⑥ 団体定期保険 申込内容 (万円) 0101 現在加入内容 (万円) 1000	死亡保険金受取人 シユタルヒホケンシヤ	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 1 1
--	------------------------	-----------------------------------

⑥ 3大疾病保障保険 申込内容 (万円) 0111 現在加入内容 (万円) 300	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 シユタイヤクノヒホケンシヤ 1 1
---	---

総合医療保険 申込内容 0201 現在加入内容 5 0 0 0 0	入院給付金日額 (円) 5 0 0 0 0
---	--------------------------

家族区分 子ども トウキョウ ジロウ	③ 被保険者氏名 (カタカナで記入ください) トウキョウ ジロウ	④ 性 別 ① 男性 ② 女性 ③ 留地 ④ 留庫 ⑤ 留都	④ 生 年 月 日 1 4 0 5 1 2	⑤ (告知) 印 印
-----------------------	-------------------------------------	---	--------------------------	---------------

⑥ 団体定期保険 申込内容 (万円) 0101 現在加入内容 (万円) 300	死亡保険金受取人 シユタイヤクノヒホケンシヤ	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 1 1
---	---------------------------	-----------------------------------

⑥ 3大疾病保障保険 申込内容 (万円) 0111 現在加入内容 (万円) 300	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 シユタイヤクノヒホケンシヤ 1 1
---	---

総合医療保険 申込内容 0201 現在加入内容 5 0 0 0 0	入院給付金日額 (円) 5 0 0 0 0
---	--------------------------

家族区分 子ども トウキョウ マサコ	③ 被保険者氏名 (カタカナで記入ください) トウキョウ マサコ	④ 性 別 ① 男性 ② 女性 ③ 留地 ④ 留庫 ⑤ 留都	④ 生 年 月 日 1 6 1 1 0 5	⑤ (告知) 印 印
-----------------------	-------------------------------------	---	--------------------------	---------------

⑥ 団体定期保険 申込内容 (万円) 0101 現在加入内容 (万円) ***	死亡保険金受取人 シユタイヤクノヒホケンシヤ	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 1 1
---	---------------------------	-----------------------------------

⑥ 3大疾病保障保険 申込内容 (万円) 0111 現在加入内容 (万円) ***	⑦ 氏名 (カタカナで記入ください) 続編コード人数 シユタイヤクノヒホケンシヤ 1 1
---	---

総合医療保険 申込内容 0201 現在加入内容 5 0 0 0 0	入院給付金日額 (円) 5 0 0 0 0
---	--------------------------

右面をご確認ください。

※当「申込書兼告知書」は記入要領用のものであり、配付されたものと内容が異なる場合があります。

① 会社コード										① 所 属 コー ド										① 社員番号									
5 0 0 0 0 1										1 2 3 4 5 6 7										0 0 0 0 0 1 2 3 5									
告知欄																													
団体定期保険																													
<p>新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の<質問事項>を確認のうえ告知します。</p> <p>① *主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をすまごのまごのうえ、以下の1または2に○印を記入ください。</p>																													
告知欄																													
3大疾病保障保険																													
<p>新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の<質問事項>を確認のうえ告知します。</p> <p>① *主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をすまごのまごのうえ、以下の1または2に○印を記入ください。なお、<質問事項2>項目に該当する申込者は加入いただけません。</p>																													
告知欄																													
総合医療保険																													
<p>新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の<質問事項>を確認のうえ告知します。</p> <p>① *主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をすまごのまごのうえ、以下の1または2に○印を記入ください。</p>																													

項目	チェック項目	チェック欄
①	ご自分の「会社コード」・「所属コード」「社員番号」を「右つめ」でご記入ください。 「社員番号」はその前を0でうめ、10桁でご記入ください。 (例) 12345→0000012345	
②	申込日(告知日)は、この「申込書兼告知書」を記入(告知)された日をご記入ください。	
③	氏名はすべてカタカナでご記入ください。	
④	性別・年号に○印、生年月日をご記入ください。	
⑤	必ず申込みされる方全員分押印ください。 フルネーム印は、その方のみ地使用となります。	
⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・今回申込みされる保険金額、入院給付金日額をガイドブックから選択のうえ、ご記入ください。 ・脱退の場合は「0」をご記入ください。 なお、医療保険は右つめでご記入ください。 【団体定期保険】 : 生命保険P21～P22 【3大疾病保障保険】 : 3大疾病保険P41～P42 【総合医療保険】 : 医療保険P32 ※ ・配偶者・子どもも申込みされる場合にご記入ください。(加入資格のある子どもは全員同額でご加入ください。) ※子どもで特定の方が脱退される場合は、余白に加入資格喪失理由をご記入ください。 (例:就職(結婚)により脱退) 	
⑦	<p>生命保険 もしくは 3大疾病保険 に新規に加入される方 必ずご記入ください!</p> <p>本人の死亡保険金受取人をご指定ください。氏名をカタカナでご記入のうえ、続柄コード・人数をご記入ください。 続柄コードは「申込書兼告知書」裏面の＜死亡保険金受取人＞をご参照のうえ、数字でご記入ください。 ※配偶者・子どもの死亡保険金受取人は本人です。</p> <p>生命保険 もしくは 3大疾病保険 にすでに加入されている方</p> <p>本人の死亡保険金受取人を変更される場合は「死亡保険金受取人指定書」をご提出ください。 (「申込書兼告知書」での受取人変更のお取扱いはできません。) この場合、死亡保険金受取人変更の効力発生日は、保険契約者(団体)が引受保険会社に「死亡保険金受取人指定書」を発送した日です。</p>	
⑧	<p>3大疾病保険 に新規に加入される方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定代理請求人を設定される方は「指定する」に○印を記入し、氏名をカタカナでご記入のうえ、続柄コードをご記入ください。 設定されない方は「しない」に○印をご記入ください。 ・続柄コードは「申込書兼告知書」の裏面の＜指定代理請求人＞をご参照のうえ、数字でご記入ください。 <p>3大疾病保険 にすでに加入されている方</p> <p>指定代理請求人を指定(変更・取消)される場合は「指定代理請求人指定書」をご提出ください。(「申込書兼告知書」での指定代理請求人指定(変更・取消)のお取扱いはできません。) この場合、指定代理請求人指定(変更・取消)の効力発生日は、「指定代理請求人指定書」を引受保険会社が受付けた日です。</p>	
⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・新規加入・増額をご希望の方は、「申込書兼告知書」裏面の〈質問事項〉をご確認ください。 ・本人(主たる被保険者)が新規加入・増額の申込みをされる方の告知をとりまとめのうえ、1または2に○印をご記入ください。 <p>[1]に○印] 申込者全員の質問事項に対する答えが全て「いいえ」となる場合 [2]に○印*] 1名でも質問事項に対する答えが「はい」となる場合や質問事項に対する答えに迷われる場合 *【「はい」の答えがある申込者氏名】に該当者の氏名をカタカナでご記入のうえ、あわせて「被保険者の告知書」を商品ごとにご提出ください。保険会社にて新規加入・増額の可否を判断します。 なお、「被保険者の告知書」は、東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチームにお申し出ください。</p> <p><団体お問合せ先> 東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチーム TEL 0120-953-809(フリーコール)</p>	
注	内容を訂正される場合は二重線で抹消後、訂正印(申込印と同一のもので、まめ印不可)を押印のうえ、正当内容をご記入ください。	

：共通部分
 ：生命保険
 ：3大疾病保険
 ：医療保険

各社ごとの申込書記入要領

生命保険
【団体定期保険】

医療保険
【総合医療保険(団体型)】

3大疾病保険
【3大疾病保障保険(団体型)】

「申込書兼告知書」記入要領(退職者)

◆すでに退職後継続加入へ移行されている方の更新手続きについて

東急保険コンサルティング株式会社から、お手続きの書類一式が送付されます。

◆お手続きについて

- 「申込書兼告知書」の③「申込内容」にご希望の保険金額、入院給付金日額をご記入ください。なお、医療保険は右づめでご記入ください。
※保険金額、入院給付金日額は前年と同額もしくは減額した金額になります。増額はできません。
※継続しない場合は、③「申込内容」に「0(ゼロ)」とご記入ください。
※「申込(告知)印」欄に押印ください。
- 期日までに「申込書兼告知書」を送付ください。
- 生命保険のみ
年齢75歳6カ月超の方で継続加入を希望される場合は、必ず「被保険者の告知書」を返送ください。継続可否について引受保険会社で判断させていただきます。

「申込書兼告知書」右面

会社コード	所 属 コ ー ド	社員番号
26 9:9:0:0:0	31 1:2:3:4:5:6:7	44 0:0:0:0:0:1:2:3:4:5

告 知 欄	団体定期保険	告 知 欄	3大疾病保障保険	告 知 欄	総合医療保険
新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の＜質問事項＞を確認のうえ告知します。 ※主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をとりまとめるうえ、以下の1または2に○印を記入ください。なお、＜質問事項＞1項に該当する申込者は、加入したにすぎません。	新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の＜質問事項＞を確認のうえ告知します。 ※主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をとりまとめるうえ、以下の1または2に○印を記入ください。なお、＜質問事項＞1項に該当する申込者は、加入したにすぎません。	新規加入・増額する申込者それぞれがパンフレット等に記載の加入資格を満たしていること、および裏面の＜質問事項＞を確認のうえ告知します。 ※主たる被保険者が新規加入・増額する申込者の告知をとりまとめるうえ、以下の1または2に○印を記入ください。なお、＜質問事項＞1項に該当する申込者は、加入したにすぎません。			



- ・内容を訂正される場合は二重線で抹消後、訂正印(申込印と同一のもので、まめ印不可)を押印のうえ、正当内容をご記入ください。
- ・「申込書兼告知書」のご返送がない場合は、前年と同額の保険金額および同額の入院給付金日額で自動更新されます。
※生命保険のみ
年齢75歳6カ月超の方で継続加入を希望される場合は、必ず「被保険者の告知書」を返送ください。継続可否について引受保険会社で判断させていただきます。

生命保険

- ・死亡保険金受取人を変更される場合は、別途「死亡保険金受取人指定書」をご提出いただきますので、東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチームまでご連絡ください。
- ※「申込書兼告知書」では変更できません。

3大疾病保険

- ・死亡保険金受取人を変更または指定代理請求人を指定(変更・取消)される場合は、「死亡保険金受取人指定書」または「指定代理請求人指定書」をご提出いただきますので、東急保険コンサルティング株式会社 リテール営業部 営業サポートグループ チェックオフチームまでご連絡ください。
- ※「申込書兼告知書」では変更できません。

◆ 記入チェックリスト

項目	チェック項目	チェック欄
①	申込日(告知日)は、この「申込書兼告知書」を記入(告知)された日をご記入ください。	
②	必ず申込みされる方全員分押印ください。 フルネーム印は、その方だけの使用となります。脱退の場合も申込印を押印ください。	
③	・今回申込みされる保険金額、入院給付金日額をガイドブックから選択のうえ、 ご記入ください。 ※増額はできません。 ・脱退の場合は「0」をご記入ください。 なお、 医療保険は右づめでご記入ください。 【団体定期保険】 : 生命保険P28 【3大疾病保障保険】 : 3大疾病保険P57～P58 【総合医療保険】 : 医療保険P38 ※・配偶者・子どもも申込みされる場合にご記入ください。(加入資格のある子どもは全員同額で継続ください。) ※新規加入・増額はできません。	
④	本人の死亡保険金受取人を変更される場合は「死亡保険金受取人指定書」をご提出ください。(「申込書兼告知書」での受取人変更のお取扱いはできません。) この場合、死亡保険金受取人変更の効力発生日は、保険契約者(団体)が引受保険会社に「死亡保険金受取人指定書」を発送した日です。	
⑤	指定代理請求人を指定(変更・取消)される場合は「指定代理請求人指定書」をご提出ください。(「申込書兼告知書」での指定代理請求人指定(変更・取消)のお取扱いはできません。) この場合、指定代理請求人指定(変更・取消)の効力発生日は、「指定代理請求人指定書」を引受保険会社が受付けた日です。	
⑥	告知欄は記入不要です。	
注	内容を訂正される場合は二重線で抹消後、訂正印(申込印と同一のもので、まめ印不可)を押印のうえ、正当内容をご記入ください。	

※「申込書兼告知書」色説明

■ : 共通部分 ■ : 生命保険 ■ : 3大疾病保険 ■ : 医療保険

「申込書兼告知書」左面

とうきゅうグループ団体定期保険(生命保険) 3大疾病保障保険(団体型) 総合医療保険(団体型)

日本生命保険相互会社 行 申込書兼告知書 1 ニッセイ用 No. 000003 東急株式会社

裏面をご確認のうえ、以下に記入ください。

会社コード	所 属 コ ー ド	社員番号	① 申込日(告知日)	申込締切日	効力発生日
26 9:9:0:0:0	31 1:2:3:4:5:6:7	44 0:0:0:0:0:1:2:3:4:5	令和 0:2:0:7:0:1	令和 2:7:1:5	令和 2:1:0:1

家族区分	被保険者氏名(カタカナで記入ください)	性 別	生 年 月 日	② (告知)印
本人	00 トウキュウ タロウ	男性 女性	4 0 0 6 0 5	印

団体定期保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0101	500	トウキュウ ハナコ	1 1	

3大疾病保障保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0111	200	トウキュウ ハナコ	1 1	

総合医療保険	③ 申込内容(万円)	入院給付金日額(円)
0201	400	18000

注

家族区分	被保険者氏名(カタカナで記入ください)	性 別	生 年 月 日	② (告知)印
配偶者	01 トウキュウ ハナコ	女性 男性	4 0 1 2 0 9	印

団体定期保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0101	0	シュタルヒホケンシヤ	1 1	

3大疾病保障保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0111	0	シュケイテクノホケンシヤ	1 1	

総合医療保険	③ 申込内容(万円)	入院給付金日額(円)
0201	0	5000

家族区分	被保険者氏名(カタカナで記入ください)	性 別	生 年 月 日	② (告知)印
子ども	トウキュウ ジロウ	男性 女性	1 5 0 5 1 2	印

団体定期保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0101	300			

3大疾病保障保険	③ 申込内容(万円)	死亡保険金受取人	氏名(カタカナで記入ください)	続保コード人数
0111	200			

総合医療保険	③ 申込内容(万円)	入院給付金日額(円)
0201	5000	

右面をご確認ください。

※当「申込書兼告知書」は記入要領用のものであり、配付されたものと内容が異なる場合があります。

生命保険

医療保険

3大疾病保険

拠出企業年金保険Ⅱ

がん保険

傷害保険

団体長期障害所得補償保険

自動車保険

火災保険地震保険

重要事項のご説明

申込書記入要領

会社別加入一覧

